

第30回広島矯正管区教誨師研修大会実施結果報告書（JKA 競輪補助事業）

記

- 1 実施年月日 令和5年6月27日(火)
- 2 会 場 鳥取県鳥取市永楽温泉町403 ホテルモナーク鳥取
- 3 目 的 新型コロナウィルスの渦中において、感染防止策を講じる中で、直接語り合えることの有難さ、嬉しさを再認識した。被収容者と直接語り合う重要性を認識し、心に響く教誨について共に研鑽を積むことで、教誨活動の更なる充実を図ることを目的とする。
- 4 参加者 85名 教誨師52名 矯正施設等関係職員30名 来賓 3名
- 5 大会内容
開会式
① 基調講演
演題 「地域へつなぐ～刑務所内での支援～」
講師 鳥取刑務所福祉専門官 野田由佳氏
② 特別講演
演題 「人権の観点から見る再犯防止事業」
講師 公益社団法人鳥取県再犯抑止更生協会 事務局長
玉野良次氏
- 6 研修の成果 研修会の副題である「直接聞き、語り合う教誨の大切さ」に基づき、広島矯正管区教誨師連盟に所属する教誨師が一同に会し、被収容者と直接語り合う重要性を認識し、心に響く教誨について共に研鑽を積むことで、教誨活動の更なる充実を図ることを目的として研修を実施した。

(1) 基調講演

講師として、鳥取刑務所福祉専門官野田由佳氏を迎えて、「地域へつなぐ～刑務所内での支援～」と題し、同氏が福祉専門官として勤務することになった経緯や、これまでに福祉専門官として勤務した具体的などを発表することで、再犯防止や社会復帰支援の受け皿となる地域へつなぐため、対象者との対話の必要性について御講演いただいた。

(2) 特別講演

講師として、公益社団法人鳥取県再犯抑止更生協会事務局長玉野良次氏を迎えて、「人権の観点から見る再犯防止事業」と題し、受刑者の健全な社

会復帰に寄与することを目的として設立された「鳥取県矯正事業後援会」の理念及び事業を引き継ぎ、啓発活動に取り組みつつ、全国でも類を見ない民間団体による刑務所内での講演会（釈放前講習会）を行うなかでの被収容者とのやりとりなど、その活動内容について御講演いただいた。

別添

第30回広島矯正管区教諭師研修会記録写真

- 研修会会場表示 1

ホテルモナーク鳥取（鳥取市）



- 研修会会場表示 2



○ 研修会会場風景



○ 特別講演場面

